

Rinnai

証券コード 5947

リンナイ株主通信

第 34 号

第 61 期 報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日



<http://www.rinnai.co.jp/>



株主の皆さまへ



代表取締役会長 内藤 進



代表取締役社長 内藤 弘康

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

当社第61期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)における営業ならびに決算の概況と今後の戦略につきまして、ご説明申し上げます。

当期の経済状況は、米国経済の緩やかな回復や新興国の高い成長率に支えられ堅調な動きを見せるものの、国内では、原油価格をはじめとする原材料費の高騰や円高基調による企業収益への圧迫懸念など依然として厳しい状況が続いています。また、3月11日に発生しました東日本大震災の影響として、自粛ムードによる消費低迷や電力不足を要因とする生産活動の制約などから、今後の景気動向に多くの不安要素を抱える状況となりました。住宅設備業界では、住宅エコポイント制度や住宅ローン減税などの政策効果により、新設住宅着工戸数は持ち直しの傾向が見られるものの、首都圏を中心とした需要回復に留まり全体的な押し上げには至りませんでした。

こうした状況下、当社グループは中期経営計画「改革と躍進」の2年目となり、総合熱エネルギー機器メーカーへのグローバルな飛躍に向け、「環境・省エネ」「安全・安心」を重点とする商品ラインアップの展開と世界各国の生活環境に最適な熱機器を幅広く提供するとともに、グループ全体で改革を推進し企業体質の強化を図りました。販売面ではテーブルコンロやビルトインコンロの安定した買替需要に支えられたことに加え、高い熱効率と軽量化を実現した給湯器「エコジョーズ」シリーズが環境・省エネの時流に乗り、国内販売は堅調に推移しました。海外では、アメリカ・オーストラリアなどの給湯器の伸長や中国・ブラジルなどの新興国の経済成長に伴うガス機器販売の拡大により海外事業全般で好調な結果となりました。

損益面では、厨房や給湯分野の主力商品のコスト造り込みとグループ全体としての徹底した固定費削減活動により利益を伸ばしました。また、海外における販売増の効果が利益を押し上げる要因となりました。この結果、当期の実績は、後記のとおりとなりました。なお、連結業績や配当性向などを総合的に勘案のうえ、期末配当金を前期比2円増配の1株につき24円、年間配当金では前期比6円増配の48円とさせていただきます。

今後も当社グループは「品質こそ我が命」を精神基盤に何よりも安全の確保を第一にモノづくり、そして企業活動を進めてまいります。一方、環境問題への取り組みが全世界共通のテーマである現在、当社グループが家庭の省エネ、CO₂削減に果たすべき役割は極めて大きいものと認識しています。国内はもちろん、世界の国・地域のニーズに的確に応え、総合的な熱エネルギー機器メーカーとして環境技術やモノづくりの革新に挑戦してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役会長

代表取締役社長

内藤 進

内藤 弘康

総合熱エネルギー機器メーカーとして、 先進の技術でエネルギー資源の多様化に貢献いたします。



代表取締役社長
内藤 弘康

● 平成23年3月期の概況 グループ経営をさらに強化

リンナイは平成21年4月から3カ年の中期経営計画「改革と躍進」に取り組み、3つの重点方針を順調に推し進めています。特に「徹底したムダ取り活動の推進」では、リンナイのモノづくり技術を駆使したコストの見直しと高付加価値戦略がリンナイ本体から国内外グループ全体へ浸透することをめざしています。中期経営計画2年目となった当期、各部門・国内外グループ企業の連携による製造技術・商品企画開発は一層活発化しています。グローバルな市場ニーズへのグループ全体での機動的な対応が可能となりつつあり、着実に「グループ経営の強化」が進展いたしました。これらの結果、平成23年3月期は国内外での順調な増収により、連結売上高2,394億円、連結営業利益252億円を計上いたしました。

最終年度に向けて、諸施策をより一層推進し、「総合熱エネルギー機器メーカーへの体制固め」を実現いたします。

中期経営計画「改革と躍進」

(平成21年4月～平成24年3月)

総合熱エネルギー機器メーカーとして世界の人々の暮らしと地球環境に貢献

めざす姿

- ▶ 商品ビジョン：地球環境に貢献する総合熱エネルギー機器メーカー
- ▶ 地域ビジョン：世界の人々の暮らしの向上に貢献するグローバル企業
- ▶ 機能ビジョン：独自のビジネスモデルが人やパートナーを惹きつける企業

3つの重点方針

- 1 徹底したムダ取り活動の推進
- 2 グループ経営の強化
- 3 総合熱エネルギー機器メーカーへの体制固め

平成23年度達成 数値目標（連結）

| | |
|-------|---------|
| 売上高 | 2,480億円 |
| 営業利益 | 270億円 |
| 営業利益率 | 10.9% |

“環境”をキーワードとしたグローバル戦略 環境先進国のニーズに対応する給湯機器

リンナイは“熱を通じて快適な暮らしを社会に提供する”ことを企業使命とし、グローバルな視点で「安全・安心」「快適性」「環境性」に優れた商品開発に努めています。

欧米など環境先進国では、電熱貯湯式以外の高効率給湯器への政府補助金制度が継続され、電熱貯湯式給湯器の販売規制が推進されるなど、環境施策が強化されています。こうした環境下、タンクレス給湯器やガスとソーラーを組み合わせた給湯システムなどのリンナイ商品は、高い環境性能が評価され、売上を伸ばしています。

アジア諸国での需要増が著しい厨房機器

一方、アジア諸国を中心とする新興国では生活水準の向上にとともに、厨房機器の需要が伸びています。新興国では財政面と環境面両方の理由から、発電所建設をとまなう電気に比べてガスを中心とするエネルギー機器へのニーズが高く、リンナイインドネシア(株)、リンナイベトナム(株)などグループ各社は販売体制を強化しています。

海外売上高比率40%をめざす

リンナイの海外事業は現地生産・現地販売を基本とし、各国の生活・文化に根ざした事業展開を行っています。アメリカと中国を戦略市場として位置づけながら、各国ごとに財務内容を健全化するなかでの市場シェアNo.1の獲得、グループ全体に占める海外売上高比率40%をめざします。

国内戦略:「安全・安心、快適、環境」の追求 エコジョーズのデファクト化

国内ガス機器業界では地球温暖化対策の取り組みとして、平成25(2013)年春までに高効率給湯器エコジョーズのデファクト化を進めています。平成21年からは高

い熱効率とデザイン性や小型軽量化を両立したエコジョーズEシリーズを発売し、ラインアップを拡充してきました。

さらにリンナイは、平成22年4月からガス(エコジョーズ)と電気のヒートポンプを組み合わせた世界最高レベルの環境性能を誇るハイブリッド給湯器「ECO ONE(エコワン)」を国内で発売しています。

多彩な商品を実現するモノづくり技術

厨房機器分野において、リンナイはデザイン性・機能性・清掃性を追求する一方、高付加価値商品を多様な価格帯でご提供する普及型の商品開発にも力を入れ、ラインアップを拡充してきました。ヒット商品の「DELICIA(デリシア)」および「Mytone(マイトーン)」シリーズ、ユニバーサルデザインの「Udea(ユーディア)」シリーズ、最近では煮こぼれの掃除がしやすい「しる受けレス」を実現したテーブルコンロ、プラズマクラスター^(注)と重曹洗浄モードを搭載した健康と環境にやさしいビルトイン食器洗い乾燥機を発売しています。これらの商品群はお客さまからの声を活かした商品企画と、先進のモノづくり技術を通じて“高品質と経済性”の双方のニーズに対応するものです。ノウ



ハウと技術を結集し、最適な環境・省エネ商品の開発に努め、世界各地の「熱と暮らし」に貢献いたします。

(注) プラズマクラスターはシャープ株式会社の商標です。

「安全・安心」を守り続けるために

平成23年2月、当社は給湯暖房用熱源機の一部機種について、電装基板上の回路部品が故障することで稀に浴槽のお湯の温度が高くなるおそれのあることが判明したため、該当品の自主点検ならびに修理作業を実施いたしました。創業以来、当社は「品質こそ我が命」を命題として「安全・安心」の追求に取り組んでまいりました。現在のところ、お申し出いただいた2件のやけどは医療機関による治療には至らなかったものの、このような事態が発生したことを重く受け止めて、再発防止に努める所存です。

社会的責任と役割を果たすために 東日本大震災による影響と被災地支援

このたびの東日本大震災により被災された皆さまには、改めまして心よりお見舞い申し上げます。当社グループは東北地方・関東地方に生産拠点は無く、生産拠点の被害や計画停電による生産への影響はありません。

被災地におけるガスの復旧に向けては、ガス会社からの依頼に迅速に対応・連携する体制を整えてまいりました。現在、被災地では仮設住宅の建設が進められています。当社グループはライフラインであるガス機器をご提供する社会的役割を認識し、自治体からのご要望を最優先し、商品提供を行っていく所存です。

多様なエネルギー資源に対応する熱機器開発

今回の震災と原子力発電所での事故にともない、政府が浜岡原子力発電所の稼働停止を要請するなど、国内では原子力発電に依存したエネルギー政策の見直しに関する議論が活発化しています。電気がガスかの二者択一的な視点に留まることなく、あらゆるエネルギー資源を想定した熱機器開発に取り組むことが、当社グループの社会的責任であると認識しています。

企業の社会的責任を果たすには、当然のことながら法令に則った企業活動が基本です。グループ内のコンプライアンスを徹底しつつ、国難といえる厳しい状況を日本が迎えるなか、リンナイグループは総合熱エネルギー機器メーカーとして本業に邁進し、日本のみならず世界のニーズであるエネルギー資源の多様化に貢献してまいります。

被災者・被災地への支援について

リンナイ(株)は、東日本大震災による被災者の救援および被災地の復興に役立てていただくため、義援金5,000万円を寄付しました。また、支援物資として、コンロ、炊飯器、ストーブ総計1万台を寄贈することを決定しました。

停電時におけるガス機器の使用について

停電時におけるガス機器の使用上の注意点をホームページ上に掲載しています。

- 屋内式のガス機器を使用する際は必ず換気をしてください
- 給湯器が凍結する可能性がある場合は、水抜きによる凍結予防を行ってください
- 100V電源を使用している機器は使用できません

さらに使用中に停電になってしまった場合、停電から復帰してご利用になるときの留意点も掲載しています。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。 <http://www.rinnai.co.jp/>





エコジョーズのデファクト化を進め、地球環境に貢献します。

リンナイは平成21年からエコジョーズEシリーズのラインアップを拡充し、平成25(2013)年4月エコジョーズのデファクト化を推進しています。

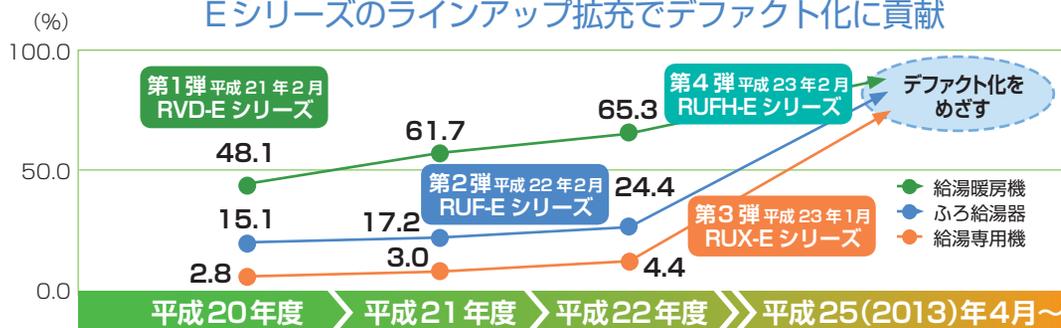


エコジョーズ化宣言
2013

2013年、ガス給湯器はエコジョーズへ。

国内ガス機器業界では平成25(2013)年3月末までに、原則として生産する給湯器を高効率給湯器エコジョーズとする自主基準を定めています。

リンナイ商品におけるエコジョーズ比率 Eシリーズのラインアップ拡充でデファクト化に貢献



カエッコ
kaecco
集合住宅を愛するエコジョーズ



エコジョーズ Eシリーズ-第5弾- 「kaecco」(RUF-TEシリーズ)

平成23年4月発売

既築集合住宅にもエコで快適お湯ライフを
ドレン処理が簡単になった集合住宅取替用エコジョーズ!

- 簡単な工事の「ドレン排水切替システム」
(おいだき配管を利用し、浴室排水口に排出)
- 業界最高※1 風呂熱効率92%のエコジョーズ
- 最適湯量をお知らせする「Ecoシグナル」機能

※1 平成23年4月現在 リンナイ(株)調べ



ドレン排水切替ユニットの
設置で既築PS内の
ドレン配管工事が不要



ハイブリッド給湯器「ECO ONE」の 優れた省エネ性がトップランナー基準で認定！

新築住宅の
エコポイント※1
対象！※2

金利引下げ幅拡大
フラット35S
(20年金利引き下げタイプ)
対象！

認定された主なポイント

- 1 従来の高効率ガス給湯器に比べ、
一次エネルギー効率が約20%アップ
- 2 全国すべての地域で100%を超える
一次エネルギー効率(北海道を除く)
- 3 CO₂削減量もトップクラスの給湯器
- 4 床暖房を採用しても、平成25年度
住宅の省エネ基準目標をクリア

トップランナー基準相当

「次世代省エネルギー基準」
住宅の断熱性能

冷暖房や給湯など
設備の省エネ性



※1 平成23年7月31日まで
に着工・着手した新
築・リフォーム工事
※2 トップランナー基準を
満たす断熱性能と高効
率な建築設備を備えた
新築住宅の場合

ハイブリッド給湯暖房機 エコワン
ECO ONE



本格暖房仕様の 寒冷地向けタイプが新登場

平成23年4月発売

- 世界初※3のガスと電気を最適に組み合わせた
ハイブリッド給湯暖房機
- CO₂最大47%削減で環境へ貢献
- パネルヒータを平均10台接続可能

※3 平成22年8月現在 リンナイ(株)調べ
ガス給湯暖房機とCO₂ヒートポンプを組み合わせた給湯暖房機の場合



プラズマクラスター & 重曹洗淨モード搭載 ビルトイン食器洗い乾燥機新発売！

平成23年4月発売

リンナイは、環境にやさしい重曹洗淨モードを搭載した食器洗い乾燥機に、庫内の浮遊カビ菌や付着したニオイを強力に抑制する「プラズマクラスター」技術を搭載。食器洗い乾燥機のさらなる安心、清潔を実現しました。



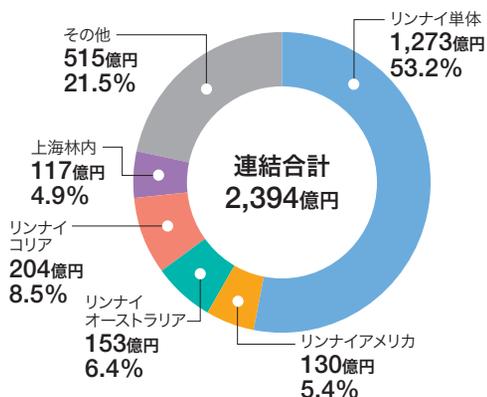
プラズマクラスターマーク及び
プラズマクラスター、Plasmaclusterは、
シャープ株式会社の商標です。

世界のリンナイグループ

平成23年3月末現在、海外16カ国に製造・販売会社（10カ国）、販売会社（7カ国）を展開しています。世界各地の生活文化・気候条件・エネルギー事情に最適で高品質な熱機器を、国ごとに開発し提供しています。

会社別連結売上高構成比

(平成23年3月期)



注: 内部売上高を除いています

リンナイ(株)

主力商品



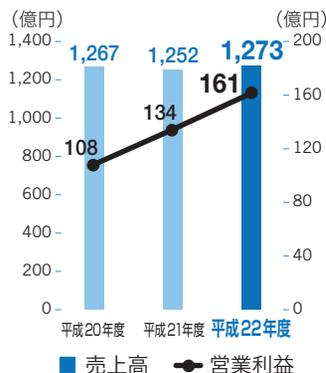
高効率給湯器
エコジョーズ



デリシアシリーズ

連結売上高と営業利益

堅調な買替需要に支えられ増収原価低減努力により大幅な増益



リンナイアメリカ(株)

主力商品



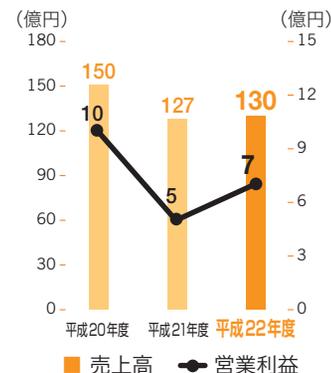
給湯器



FF暖房機

連結売上高と営業利益

給湯器、FF暖房機販売の増加と販促費の削減で大幅な増益



西日本お客様センターを新設

平成23年5月、当社は愛知工場（名古屋市）敷地内に新たに建設した西日本お客様センターを稼働いたしました。現在、同センターへ西日本のお客様センター4拠点（中部・関西・広島・九州）の機能を平成23年度内をめどに段階的に移管しております。これによって、当社のお客様センターは平成21年稼働の東日本お客様センターとの2拠点体制となります。オペレーターの教育や指示系統も集約され、今まで以上にサービスの効率化とサポート体制の充実をめざしてまいります。



リンナイオーストラリア(株)

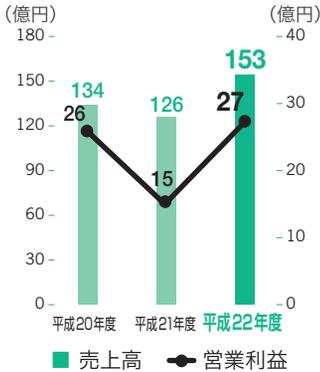
主力商品



ソーラー給湯システム ガス給湯器 FF暖房機

連結売上高と営業利益

FF暖房機販売の増加と現地通貨高による調達コスト減で増収増益



リンナイコリア(株)

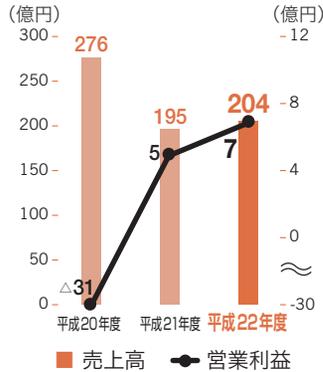
主力商品



テーブルコンロ ガスボイラー スチームオープン

連結売上高と営業利益

需要の回復と為替影響により増収 経営改革の成果で増益



上海林内有限公司

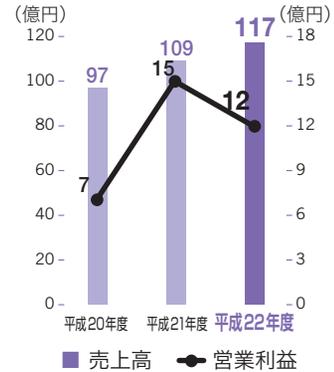
主力商品



テーブルコンロ 湯沸器 レンジフード

連結売上高と営業利益

内需拡大に支えられ販売好調 資材費上昇の影響で減益

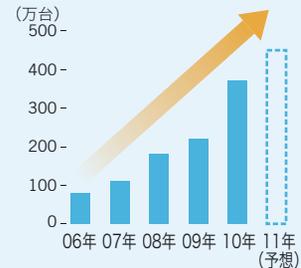


リンナイインドネシア新工場が稼働



国家プロジェクトとして石油からLPガスへと家庭用エネルギーの転換が進むインドネシアではガス機器への需要が高まっており、リンナイインドネシア(株)のテーブルコンロ販売台数も急速に伸びています。こうした背景から、今後の増産体制に対応すべく、平成23(2011)年4月に同社の新工場を稼働いたしました。

リンナイインドネシア(株) コンロ販売台数



経営成績の概要

当期の連結業績は、売上高2,394億36百万円(前期比5.9%増)、営業利益252億38百万円(前期比23.8%増)、経常利益268億24百万円(前期比24.9%増)となりました。当期純利益は、炊飯器および給湯暖房機の無償部品交換に係る点検費用等とその引当金を計上しましたが、155億10百万円(前期比33.2%増)となりました。

セグメント売上高の概要

●日本

給湯機器では、ふろ給湯器タイプの「RUF-E」シリーズが好調で売上増に貢献しました。また厨房機器では、ビルトインタイプの「DELICIA(デリシア)」シリーズにおいて清掃性や脱煙・脱臭性を向上させた新商品と、上級グレードの高機能を中級・普及グレードに展開した「Mytone(マイトーン)」シリーズが堅調な買替需要に支えられ、好調を維持しています。またテーブルコンロでは、高い清掃性を特長とした「フラット&クリーン」シリーズが伸長し、日本の売上高は1,659億76百万円(前期比2.7%増)、営業利益は181億87百万円(前期比14.9%増)となりました。

●韓国

年初における記録的な寒波の影響によるボイラー販売の伸長に加え、スチームオープンをはじめとする業務用機器が好調に推移し、韓国の売上高は

220億88百万円(前期比5.3%増)、営業利益は7億13百万円(前期比16.9%減)となりました。

●アメリカ

現地経済の緩やかな回復を背景に住宅設備需要が持ち直したことに加え、住宅減税切りの影響も限定的であったことからタンクレス給湯器の売上が順調に推移し、アメリカの売上高は130億円(前期比1.8%増)となりました。また、販促費などの経費削減効果により営業利益は7億96百万円(前期比43.8%増)となりました。

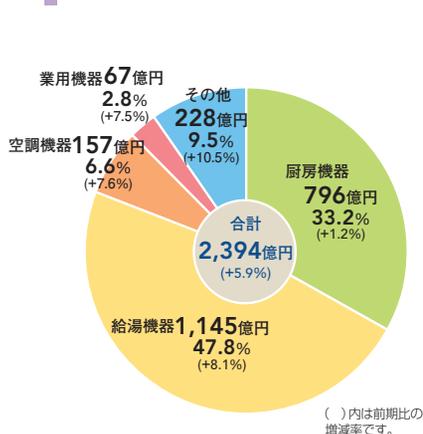
●オーストラリア

環境政策の一環となる電熱貯湯式給湯器の販売禁止の施行を背景に、効率の良い熱機器への切替えが進み、給湯器販売が堅調な結果となりました。また、FF暖房機の売上が開放型暖房からの買替促進政策となる補助金制度の効果により伸長しました。オーストラリアの売上高は153億64百万円(前期比21.9%増)、営業利益は27億20百万円(前期比70.5%増)となりました。

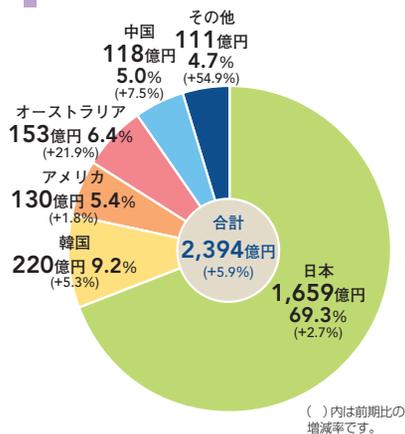
●中国

順調に売上を伸ばす上海地区だけでなく、内陸部でもガス機器販売が拡大して増収となりましたが、原材料費の高騰や地方への販売比率増加による単価下落が影響し減益となりました。中国の売上高は118億63百万円(前期比7.5%増)、営業利益は12億1百万円(前期比20.0%減)となりました。

機器別売上高

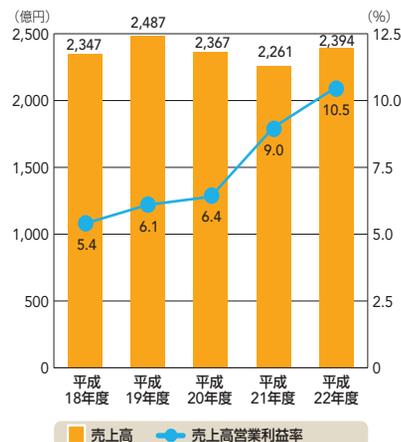


セグメント売上高

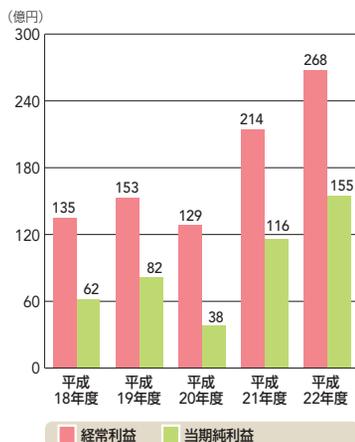


注：内部売上高を除いています。

売上高、売上高営業利益率



経常利益、当期純利益



総資産、純資産、自己資本比率



ROE、ROA

| | ROE | ROA |
|--------|------|-----|
| | 通期 | 通期 |
| 平成18年度 | 4.7 | 2.9 |
| 平成19年度 | 6.0 | 3.6 |
| 平成20年度 | 2.8 | 1.7 |
| 平成21年度 | 8.5 | 5.4 |
| 平成22年度 | 11.2 | 7.0 |

連結貸借対照表 (単位：百万円)

当期 (平成23年3月31日現在)

前期 (平成22年3月31日現在)

| | 当期 | 前期 |
|-----------------|----------------|----------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 136,145 | 133,522 |
| 現金及び預金 | 28,338 | 25,248 |
| 受取手形及び売掛金 | 53,155 | 53,133 |
| 有価証券 | 28,663 | 29,242 |
| 商品及び製品 | 11,545 | 13,336 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,478 | 9,381 |
| 繰延税金資産 | 3,566 | 2,541 |
| その他 | 1,847 | 1,364 |
| 貸倒引当金 | △ 449 | △ 725 |
| 固定資産 | 85,350 | 88,802 |
| 有形固定資産 | 41,997 | 43,416 |
| 建物及び構築物 | 15,558 | 16,310 |
| 機械装置及び運搬具 | 8,728 | 8,718 |
| 工具、器具及び備品 | 3,330 | 4,043 |
| 土地 | 13,300 | 13,507 |
| リース資産 | 203 | 134 |
| 建設仮勘定 | 875 | 701 |
| 無形固定資産 | 1,581 | 1,490 |
| 投資その他の資産 | 41,771 | 43,895 |
| 投資有価証券 | 29,604 | 31,888 |
| 繰延税金資産 | 1,173 | 1,445 |
| その他 | 11,430 | 11,383 |
| 貸倒引当金 | △ 437 | △ 821 |
| 資産合計 | 221,495 | 222,324 |

| | 当期 | 前期 |
|--------------------|----------------|----------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 70,301 | 69,851 |
| 支払手形及び買掛金 | 40,781 | 39,092 |
| 短期借入金 | 6,277 | 8,123 |
| 未払金 | 9,283 | 8,759 |
| 未払消費税等 | 798 | 1,009 |
| 未払法人税等 | 5,034 | 5,344 |
| 賞与引当金 | 2,765 | 2,706 |
| 製品保証引当金 | 1,770 | 1,347 |
| 点検費用等引当金 | 1,155 | 233 |
| その他 | 2,434 | 3,235 |
| 固定負債 | 10,083 | 9,971 |
| 長期借入金 | 2,763 | 2,859 |
| 退職給付引当金 | 4,547 | 4,553 |
| 役員退職慰労引当金 | 53 | 45 |
| その他 | 2,718 | 2,513 |
| 負債合計 | 80,384 | 79,822 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 139,471 | 139,356 |
| 資本金 | 6,459 | 6,459 |
| 資本剰余金 | 8,719 | 8,719 |
| 利益剰余金 | 147,757 | 134,563 |
| 自己株式 | △ 23,465 | △ 10,386 |
| その他の包括利益累計額 | △ 2,197 | △ 402 |
| その他有価証券評価差額金 | △ 394 | 176 |
| 為替換算調整勘定 | △ 1,803 | △ 578 |
| 少数株主持分 | 3,836 | 3,547 |
| 純資産合計 | 141,110 | 142,502 |
| 負債 純資産合計 | 221,495 | 222,324 |



連結損益計算書 (単位：百万円)

当期 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)
 前期 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

| | 当期 | 前期 |
|----------------|---------------|---------------|
| 売上高 | 239,436 | 226,117 |
| 売上原価 | 165,867 | 158,748 |
| 売上総利益 | 73,569 | 67,368 |
| 販売費及び一般管理費 | 48,330 | 46,976 |
| 営業利益 | 25,238 | 20,392 |
| 営業外収益 | 2,477 | 1,926 |
| 営業外費用 | 892 | 837 |
| 経常利益 | 26,824 | 21,481 |
| 特別利益 | 209 | 193 |
| 特別損失 | 2,728 | 1,337 |
| 税金等調整前当期純利益 | 24,306 | 20,337 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8,381 | 7,892 |
| 法人税等調整額 | △ 369 | △ 10 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 16,293 | — |
| 少数株主利益 | 783 | 812 |
| 当期純利益 | 15,510 | 11,642 |

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

当期 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)
 前期 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

| | 当期 | 前期 |
|------------------|---------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 27,536 | 29,687 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,634 | △15,865 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △16,958 | △12,203 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 46,145 | 46,570 |

会社データ・株式の状況

会社概要 (平成23年3月31日現在)

創 業 大正9年9月1日
 設 立 昭和25年9月2日
 資 本 金 6,459,746,974円
 本 社 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26
 TEL 052-361-8211 (代表)
 従業員数 連結8,394名、単体3,565名

国内ネットワーク (平成23年6月1日現在)

生産関連拠点：技術センター、生産技術センター、総合物流センター、大口工場、瀬戸工場、旭工場、愛知工場

支社：東北、関東、中部、関西、九州

支店：北海道、仙台、新潟、東京、北関東、東関東、南関東、名古屋、静岡、北陸、長野、大阪、京滋、兵庫、中国、四国、福岡

営業所・出張所等：(77カ所)

その他国内事業所：研修センター (10カ所)、お客様センター (4カ所)

役員 (平成23年6月29日現在)

| | | | | | |
|---------------|-------|--------|-------|----------|-------|
| 代表取締役会長 | 内藤 進 | 常務執行役員 | 長坂 隆 | 監査役 (常勤) | 和里田勝弘 |
| 代表取締役副会長 | 林 謙治 | | 吉田 雄三 | 監査役 | 後藤 靖彦 |
| 代表取締役社長* | 内藤 弘康 | | 吉村 定夫 | | 矢崎 健 |
| 代表取締役 副社長執行役員 | 成田 常則 | 執行役員 | 岩田 武四 | | 福井 清晃 |
| 取締役 常務執行役員 | 小杉 将夫 | | 祢津 忠信 | | |
| | 近藤 雄二 | | 兼子 輝将 | | |
| | | | 森 錦司 | | |
| | | | 額額 泰生 | | |
| | | | 鈴木 出香 | | |
| | | | 園田 享志 | | |
| | | | 進士 克彦 | | |

(注) 1. *印は執行役員を兼務します。
 2. 監査役の矢崎健、福井清晃は、社外監査役であります。

株式構成 (平成23年3月31日現在)

株式の総数

発行可能株式総数

200,000,000株

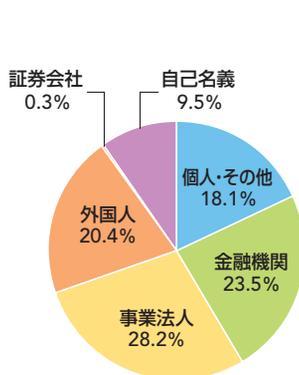
発行済株式数

54,216,463株 (自己株式を含む)

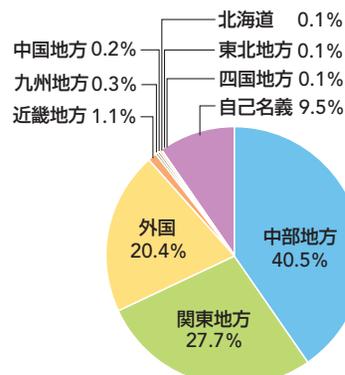
株主数

3,750名

所有者別株式分布



地域別株式所有分布



リンナイグループ (平成23年3月31日現在)

国内子会社 (14社)

製品の製造

- (株) 柳澤製作所
- リンナイテクニカ (株)

部品の製造

- アール・ビー・コントロールズ (株)
- リンナイ精機 (株)
- アール・ティ・エンジニアリング (株)
- ジャパンセラミックス (株)
- 能登テック (株)
- テクノパーツ (株)
- アール・ビーテクノ (株)

製品の販売

- リンナイネット (株)
- アール・ジー (株)

その他の事業

- リンナイ企業 (株)
- リンナイテック北陸 (株)
- リンナイ興業 (株)

- 連結子会社
- 非連結子会社
- 持分法適用関連会社
- 持分法非適用関連会社

海外子会社・関連会社 (29社)

持株会社および製品の販売

- リンナイホールディングス (パシフィック) (株)

製品の販売

- リンナイアメリカ (株)
- 林内香港有限公司
- リンナイカナダホールディングス (株)
- リンナイ SE (株)
- リンナイプラス (株)
- 広州林内燃具電器有限公司
- リンナイマレーシア (株)
- リンナイ UK (株)
- リンナイイタリア (株)
- 海南林内民生燃具厨衛販売有限公司

製品の製造販売

- リンナイオーストラリア (株)
- リンナイニュージーランド (株)
- 台湾林内工業 (株)

- リンナイコリア (株)
- 上海林内有限公司
- リンナイタイ (株)
- リンナイベトナム (株)
- リンナイブラジルヒーティングテクノロジー (株)
- リンナイインドネシア (株)
- 広州名海燃具電器有限公司

部品の製造販売

- アール・ビー・コリア (株)
- RK 精密 (株)
- アール・エス・コリア (株)
- 上海燃宝控制器有限公司
- 三国 RK 精密 (株)

その他の事業

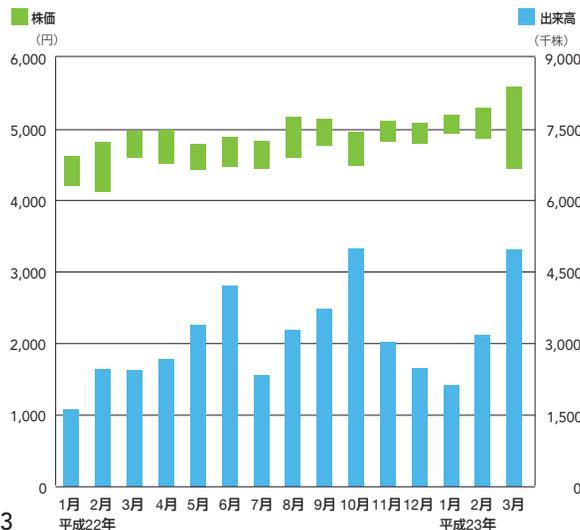
- リンナイサービス (MS) (株)
- リンナイ CS (株)
- 上海林内熱能工程有限公司

大株主

| 株主名 | 持株数 (千株) |
|--|----------|
| 内藤株式会社 | 6,215 |
| 株式会社好兼商事 | 4,002 |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 2,993 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 2,723 |
| 林 謙治 | 2,652 |
| 内藤 進 | 1,400 |
| ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント | 906 |
| 日本生命保険相互会社 | 900 |
| 東京瓦斯株式会社 | 784 |
| リンナイ共進会 | 635 |

(注) 当社は自己株式 5,156 千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

株価の推移



株主メモ

| | |
|--------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 基準日 | 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 公告方法 | 電子公告により行います。 http://www.rinnai.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。 |

| | |
|---------|--|
| 株主名簿管理人 | 中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 |
| 郵便物送付先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 電話0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 |
| 株式の上場 | 東京および名古屋証券取引所 市場第1部 |

株式に関するお手続きのお申し出先について

1. 未払配当金の支払いのお申し出先
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。
2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申し出先
株主様のお取引口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社にお取引口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、

配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関するご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほぶり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほぶりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほぶりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等(特別口座の場合は特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社)にお問い合わせください。

かんたん 便利♪

交換部品やお手入れ用品はネットショップで注文できます！

リンナイススタイル
R.STYLE



<http://www.rinnai-style.jp>

リンナイススタイル

検索



リンナイ公式部品販売サイトリンナイススタイルでは、リンナイ製品をより快適に使っていただくためにお客様自身で取り替えられる交換部品やお手入れ用品を販売しています。